

# ふみびと

第349号  
発行所  
文通村事務局  
編集 広報部  
千葉県成田市

## 時を重ねて 新たな夢を紡ぐ

### 未知のこと

「七十歳になったら何をしたいか」

先日、日本科学未来館という施設の、「老い」について考えるというブースで問いかけられた一つの質問。

「何をしたいか」というと「将来の夢」のように子どもの頃に思い浮かべることが多いのですが、大人になってからいわゆる「老後」に何をしたいかというのをじっくり考えたことがなかったので、ぼんやりとなが

らも考えるきっかけになりました。

七十歳にもなると、きつと若い頃と全く変わらさず動けるといふわけにもいかず、経済的にも自由にはできないかもしれない。

けれど子どもの頃に「将来の夢」を聞かれて就きたい仕事のことを考えていた頃とは違って、仕事のことだけではなく、どんな生き方をしたいかということは、限りなく多くの選択肢に思いを巡



らせられるようで、考えるだけでもワクワクするような気がします。

ある人は孫と元気に遊べるように健康でいようと思うかもしれません。またある人は世界中を旅しようとお金をコツコツ貯めたり、あるいは何か新しいことを始めようと勉強をしたいと思うかもしれません。

自分が七十歳になる頃のことは、漠然と仕事をこなすだけ、胸につまっていた焦りみたいなものがほぐれて、風通しがよくなるのを感じた。そう、好きなものだけを考えても気持ちよく躍るんだ。大事なことを思い出すと同時に、それを思い出させてくれた友人に感謝した。まずはリストの最初に追加しよう。

### だからこそ

忙しい日が続いて思わず「疲れ」と友人にこぼしたら、「自分にごほうびを」と提案された。ても、そんな時間もなかなか取れないとため息をつくとき、相手は優しいけれど強い口調で「だからこそだよ」と微笑んだ。

その言葉と笑顔に背中を押されて、ごほうびは何がいいかとひと

ない映画館に行くのもいいな。どこかゆつたりできそうなカフェを探してみようか。考えているうち

ありがとうの手紙を送ることを、

### 風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送り方は簡単♪下の風船便切手名を切り取って手紙に貼り宛に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだ



### 次回発送日

次回の発送日は、7月22日の予定です。送りたいお手紙がある場合には3日前（19日）までに事務局に到着するようにお送りください。

### お知らせ

#### ★感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂き、方法は事務局宛てのメモや便せん、何でも有り難いです。頂いたメッセージは個人情報報を伏せた上でご紹介させていただきます。

もうすぐ村人検索に、「感情」を通じた世界の広がりを楽しむ新しい機能が追加されます。お楽しみに。